

令和元年度  
長井市社会福祉協議会  
事業報告書・決算書

社会福祉法人  
長井市社会福祉協議会

## 令和元年度 長井市社会福祉協議会 事業報告

少子高齢化や核家族化の進行、人口減少、地域のつながりの希薄化など、地域社会を取り巻く環境等の変化により、人々の福祉ニーズが多様化しております。このような状況を背景に、社会的に孤立し支援を必要とする高齢者、生活困窮者等が増加しています。地域住民等が支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがいを、地域とともに創っていくことのできる「地域共生社会」の実現が強く求められています。

長井市社会福祉協議会では、「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまちながい」という基本理念のもと、最終年度となる第2次長井市地域福祉活動計画に基づき事業を実施してまいりました。福祉サービス利用援助事業、生活困窮者自立支援事業を通して、関係機関、団体等の方と連携を図りながら、福祉サービス並びに日常生活の自立支援の相談助言等を行ってきました。

本年度重点事業に掲げました「第3期地域福祉活動計画」の策定については、従来、長井市で策定している「地域福祉計画」と当協議会で策定している「地域福祉活動計画」を一体的に策定してきました。長井市、各地区コミュニティセンター、住民主体の組織、住民一人ひとりが一層連携できるよう、役割を明確にし、目標を具体的に設定した実効性のある計画を策定しました。

社会福祉事業の経営改善に向けた取り組みについては、「居宅介護支援事業」、「訪問介護事業」、「障害者等居宅介護事業」、「就労継続支援事業」の4事業についての経営改善を図るために、就業規則、給与賃金、職員体制の見直しを行い、また、職員の意識改革に取り組み、市民のニーズを踏まえつつ、事業の進め方や収入アップを図っていく方策について検討し、利用者の増を図ってきました。

平野児童センター、平野学童クラブの管理運営については、平成31年4月から指定管理者として運営を開始しました。各児童センター間での情報共有や研修の実施など連携を図りながら、子供たちの自主性、協調性、規則・礼儀が身につけられるよう運営を行っています。

福祉事業者等の参画による協働活動の場の創設については、令和元年7月に「長井市社会福祉法人連絡会」を発足しました。この連絡会は、情報の共有、連携、協働を図り、課題解決に取り組み、安心して暮らせる地域づくりを目的として、市内9法人により組織化されたものです。また、連絡会に「幹事会」を設置し、次年度以降の具体的な事業展開等を検討してきました。

長井市社会福祉協議会では、「第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画・いのち支える自殺対策計画」に基づき、長井市並びに関係団体、市民の皆様と連携し、地域共生社会の実現に向け取り組み、地域福祉の増進を図ってまいります。

# I. 会務運営

## (1) 理事会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
元. 6. 10	13	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について</li><li>・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支計算について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会事業健全化積立資金規程の全部改正について</li><li>・事業健全化積立金の取り崩しについて</li><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について</li><li>・評議員選任候補者の推薦について</li><li>・評議員会の招集について</li><li>・役員選任候補者の推薦について</li></ul>
元. 6. 25	13	<ul style="list-style-type: none"><li>・会長、副会長、常務理事の選任について</li></ul>
元. 9. 26	11	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会はなぞの保育園運営規程一部改正について</li><li>・長井市致芳児童センター管理規程等の一部改正について</li><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）について</li><li>・評議員会の招集について</li></ul>
元. 12. 10	11	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）について</li><li>・評議員選任・解任委員の選任について</li><li>・評議員選任候補者の推薦について</li><li>・評議員会の招集について</li><li>・役員選任候補者の推薦について</li></ul>
2. 3. 17	12	<ul style="list-style-type: none"><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会組織機構に関する規程の一部改正について</li><li>・長井市社会福祉協議会職員就業規則の全部改正について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会契約職員就業規則の設定について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会継続雇用職員就業規則の設定について</li><li>・長井市社会福祉協議会育児・介護休業に関する規程の全部改正について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会職員給与規程の全部改正について</li><li>・社会福祉法人長井市社会福祉協議会契約職員賃金規程の設定について</li><li>・長井市社会福祉協議会職員退職手当規程の全部改正について</li><li>・長井市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所運営規程の全部改正について</li><li>・工賃変動積立金の取り崩しについて</li><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第4号）について</li><li>・令和2年度長井市社会福祉協議会事業計画について</li><li>・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について</li><li>・評議員会の招集について</li></ul>
2. 3. 27 書面決議	13	<ul style="list-style-type: none"><li>・施設長の選任について</li></ul>

## (2) 監事会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
元. 5. 23	3	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年度事業実施報告及び各会計決算</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証券関係綴り</li></ul>
元. 9. 4	3	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度会計執行状況(4～6月)</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証券関係綴り</li></ul>
元. 11. 28	3	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度会計執行状況(7～9月)</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証券関係綴り</li></ul>
2. 2. 25	3	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度会計執行状況(10～12月)</li><li>・総勘定元帳</li><li>・諸証券関係綴り</li></ul>

## (3) 評議員会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
元. 6. 25	17	<ul style="list-style-type: none"><li>・平成30年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について</li><li>・平成30年度長井市社会福祉協議会収支決算について</li><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について</li><li>・役員を選任について</li></ul>
元. 10. 10	19	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について</li></ul>
元. 12. 19	20	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)について</li><li>・役員の補充選任について</li></ul>
2. 3. 26 書面決議	23	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和元年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について</li><li>・令和2年度長井市社会福祉協議会事業計画について</li><li>・令和2年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について</li></ul>

## Ⅱ 事業項目と内容

### 1. 福祉の情報提供・啓発・育成に関する事業

#### 地域での取り組み支援

##### (1) ささえあい事業（きっかけ編）

地区（自治公民館単位）、地域団体等に活動費として助成金制度と活動支援を実施し、地域福祉活動を取組むきっかけづくりを進める事業を実施しました。（活動例：福祉座談会の開催など）。また、小学校区単位（各コミュニティセンター）で取組む地域づくり計画の福祉部門の活動推進への助成金制度と活動支援を実施しました。

##### ◆きっかけ編（自治公民館単位又は地域団体）助成実施状況 1件

名称	実施地区・団体名	内 容
地域交流会	中里地区	ミニデイサービス新規参加者増のための地域交流会

##### ◆きっかけ編（小学校区単位）助成実施状況 1件

名称	実施地区・団体名	内 容
西根コミュニティセンター運営協議会	西根地区	厚生部会が実施する福祉に関する研修等

#### 福祉の情報提供

##### (2) 広報活動

①社協だよりを年4回定期的に発行し、市内全世帯に配布しました。また、市広報掲載やおらんだラジオ等の活用により広く情報提供を行い、社協活動の理解と地域福祉・在宅福祉の啓発に努めるとともに、事業周知・参加拡大に努めました。

##### ◆発行状況

4月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
7月12日	社会福祉協議会だより	全戸配布	社協事業報告・計画
8月1日	せせらぎの家お知らせ	全戸配布	せせらぎまつり
10月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
12月13日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ

②社協ホームページを随時更新し、社協活動の周知及び市内の各種福祉情報の提供を行い、福祉活動の啓発、参加促進を図りました。



ホームページ「ながいふくしランド」  
http://nagai-shakyo.jp/



社会福祉協議会だより

### (3) 出前福祉講座

福祉への関心を高めるきっかけづくりとして、地域に出向いて出張形式で、福祉の情報提供を行う講座を開催しました。また、楽しく福祉に触れてもらえるような講座内容の検討及びメニューの拡大を行いました。

#### ◆出前福祉講座実施状況

実施日	対 象	内 容	参加人数
4月19日	上九野本健康会	マジックショーと脳トレ	23名
6月4日	時庭ミニデイサービス	認知症の理解と接し方(話・寸劇)	23名
6月21日	ミニデイみよし会	ボッチャ体験	20名
7月11日	新町サロン	マジックショーと脳トレ	18名
7月23日	さわやかサロン	認知症の理解と予防(話・寸劇)	10名
7月24日	伊佐沢上地区ひだまり	認知症予防脳トレ	14名
7月26日	さわやかサロン	認知症の理解と予防(話・寸劇)	8名
8月22日	清水町しあわせ会	健康体操	23名
9月27日	下伊佐沢すみれ会	認知症の理解と予防(話・レクリエーション)	17名
10月24日	清水町しあわせ会	楽しいゲームと脳トレ	22名
11月2日	平野地区文化祭	認知症への対応について(寸劇)	約40名
11月4日	西根地区文化祭	地域で見守る認知症(寸劇)	約60名
11月7日	上郷「なな福」会	認知症の理解と予防(話・寸劇)	10名
12月11日	四ツ谷ミニデイサービスよつば会	認知症への対応と予防(話・脳トレ・レクリエーション)	25名
2月12日	東町ミニデイさくら会	マジックショーと脳トレ	20名
2月13日	清水町しあわせ会	介護保険サービスの内容と利用の仕方	23名
2月17日	伊佐沢上地区ひだまり	ボッチャ体験	13名
2月19日	成田しも寿会	マジックショーと脳トレ	25名

計394名



時庭ミニデイサービス(認知症の理解と接し方(話・寸劇))



ミニデイみよし会(ボッチャ体験)

## 地域支援・福祉啓発

### (4) 福祉座談会

各コミュニティセンターで実施されている、地域づくり計画の福祉部門福祉分野のワークショップや座談会の協力を計画しました。福祉体験等の研修の協力を行いました。

### (5) ふれあい福祉まつり

障がいや世代を超えたささえあいの輪の拡大、福祉の理解促進を目的に、市民の方々、施設・福祉団体、ボランティア団体、関係機関の方々の参加協力により開催いたしました。

参加団体の活動紹介を掲示する等より効果的なイベントになるよう内容を改善し取り組みました。



県警察音楽隊さん  
コンサート



実施日	会場	参加者数	内容
9月21日	生涯学習プラザ	約1,000名	アトラクション（県警察音楽隊コンサート）や参加団体による授産品展示・作品展示、ブースによる催し等。

### (6) あいさつキャンペーン

あいさつの大切さを伝え、福祉や地域交流への関心を高めるための取り組みについて検討を行いました。

### (7) 総合相談事業

老人福祉センターを拠点とし、ボランティアセンター、介護事業所、保育所、児童センター、障がい福祉サービス事業所を抱える社協として幅広い連携により、各種相談体制を確立し、市民の方がより利用しやすい相談体制づくりを図りました。

- ① 老人福祉センターにおいて常時受付  
相談受付：常時、相談員：社協職員
- ② 「心配ごと相談員」の各地区配置  
相談受付：常時、相談員：14名（各地区2名ずつ（中央地区のみ4名））
- ③ 法律相談の実施  
開催回数：2回、相談員：弁護士（地域包括ケア総合推進センター移動法律相談）
- ④ 子育て相談  
相談受付：中央児童センター開館時常時、相談員：児童厚生員

◆総合相談 相談件数 23件

◆心配ごと相談員会議及び研修会の開催

開催日	会議名称	参加者数	備考
6月11日	心配ごと相談員会議	14名	委嘱状交付、活動説明

### (8) 人材づくり研修

福祉や地区活動を推進するための人材育成にむけ、活動者の方からの聞き取りや行政との連絡調整を行いました。

**(9) 小中高校生を対象とした人材づくり**

子どものころから福祉にふれる機会を多くもてるように、土曜らんどや放課後教室等において、ボランティア、介護、障がい等に関する福祉学習、体験学習講座を開催しました。



やんちゃ放課後ひろば「点字体験」

◆福祉学習、体験学習実施状況

実施日	対 象	講 座 名	参加者数
6月12日	長井小学校児童	やんちゃ放課後ひろば「点字体験」	43名
7月20日	長井市内小学校児童	西根地区土曜らんど「高齢者疑似体験」	8名
8月6日 7日	長井市内小中校生 置賜地域の高校生	サマーボランティアスクール2019 「施設ボランティア体験、ペットボトルで風鈴作り・弁当配達、認知症サポーター養成講座」	23名
9月19日 24日	長井小学校6年生児童	福祉体験「車いす・視覚障がい体験」	105名
10月12日	長井市内小学校児童	致芳地区土曜ランド「車いす・ボッチャ体験」	5名
1月25日	長井市内、置賜地域の 中高生	ウインターボランティアスクール2020 福祉体験「手話・点字・車いす・視覚障がい体験」	69名
2月2日	長井市ジュニアリーダー	ジュニアリーダー研修会「車いす体験」	4名
1月23日	西根小学校児童	西根放課後子ども教室「点字体験」	13名

計270名

**(10) 社会福祉活動功労者顕彰事業**

多年にわたり福祉活動に献身的な努力を続けてこられた方々に、表彰状又は感謝状を贈るとともに、福祉における各種表彰への推薦を行い、福祉思想の高揚と普及に努めました。

◆社会福祉活動功労者顕彰

(敬称略)

県民福祉大会会長表彰	蜂谷潔、金田幹夫、渋谷忠壽、塩野ユカ子、桜井美保、 安藤恵美子、安達崇宏、語り部 長井小町の会
長井市社会福祉協議会 会長表彰	<p>●社会福祉功労者表彰</p> <p>安部昭二、小笠原博、菅原公一、萩野典子、平野昔語りの会、 五十嵐英治、鈴木陽一、蜂谷潔、金田幹夫、渋谷忠壽、 梅津敏昭、安部健一、田中久子、上野春巳、遠藤幸男、 渡辺松夫、遠藤とみよ、井渕光子、鈴木芳子、坂久仁子、 鈴木花子、樋口治子、穂苅庸代、佐藤秀子、工藤美砂子、 今野登代子、竹川毅、高橋カツ子、斎藤初代、小関モト、 坂一男、新野清一、荘子昭、高橋千枝、衣袋清江、 荘子和子、鈴木明子、成田しも寿会</p> <p>●社会福祉功労者感謝状</p> <p>燦燦会</p>

### (11) 隣組推進研究会

隣組の大切さや地域でのささえあいを広げるため、地域の現状について地域団体への聞き取り等を行いました。

### (12) 拠点づくり研究会

地域の中で福祉活動を進めていくための拠点の一つとして、各小学校区（コミュニティセンター）で策定した地域づくり計画における福祉部門への協力支援を行いました。

## 2. 日常的な支えあい・活動の拠点づくりに関する事業

### 地域での取り組み支援

#### (1) ささえあい事業（場づくり編）

地区（自治公民館単位）、地域団体等に活動費として助成金制度と活動支援を実施し、地域での交流の場づくりを支援しました。

##### ◆場づくり編助成実施状況 8件

名称	実施地区・団体名	内 容
新町サロン	中央地区新町	地域高齢者の集まりの会
子育てサークルあひるのぼーぼ	市全域	未就園児とその保護者の自主的なサークル
「なな福」会	西根地区上郷	お寺を利用した高齢者の集まりの会
上の台すこやかサロン	伊佐沢地区上の台	地域高齢者の集まりの会
清水町しあわせ会	中央地区清水町	地区高齢者の健康や暮らしの研修を通じた集りの場づくり
石塚公民館いろり	平野地区石塚	地域高齢者の集まりの会
さわやか倶楽部	豊田地区河井	地域高齢者の集まりの会
てらこやプロジェクト	豊田地区	未就園児とその保護者の自主的なサークル

#### (2) ささえあい事業（取り組み編）

地区（自治公民館単位）、地域団体等に活動費として助成金制度と活動支援を実施し、地域でのささえあいの活動を支援しました。



上地区福祉活動推進會

##### ◆取り組み編助成実施状況 2件

名称	実施地区・団体名	内 容
上地区福祉活動推進會	伊佐沢地区上	お茶のみを通じた見守り活動
いっぷくの会	豊田地区今泉	お茶のみを通じた見守り活動

## 集まりの場の支援

### (3) 外出支援事業（福祉バス貸し出し）

ふれあいサロン事業の送迎やミニデイサービスの研修等、高齢者団体等の外出支援として、県内及び一部県外を対象とし福祉バス3台を貸し出し運行致しました。

#### ◆福祉バス運行状況

運行回数	525回	運行距離	38,581km	利用延べ人数	8,586人
------	------	------	----------	--------	--------

### (4) 長井市ふれあいサロン事業

高齢者の健康と生きがいを目的として、老人福祉センターにおいて週3回（月水金）のふれあいサロンを開催致しました。多くの市民の方にボランティア講師としてご協力いただき様々な企画を実施しました。昼食はNPO法人「まごころサービス長井」の手作りの食事を提供し喜ばれております。



#### ◆ふれあいサロン利用状況

開催日数	123日	利用延べ人数	3,593人（1日平均29.2人）
------	------	--------	-------------------

### (5) 集まりの場事例集

市内の集まりの場についての情報収集を行いました。（高齢・子育て・障がいサロン情報等）

### (6) サロン等協力員研修会

市内のサロン、ミニデイサービス等の集まりの場の協力員を対象としたスキルアップのための研修会を実施するための検討を行いました。

### (7) 地域交流の場の研究と発掘

市内の施設や企業等を利用した集まりの場の発掘のための先進地調査等を行いました。

### (8) 老人福祉センター運営

#### ①老人福祉センター運営

地域高齢者の健康の増進、教養の向上を目的に施設利用をしていただき、生きがい活動の推進を図りました。また、障がいのある方の生きがいづくりやサロン活動の場、その他ボランティアや各種福祉団体等の総合的な福祉向上への拠点施設としてご利用いただきました。

◆老人福祉センター利用状況

利用区分	延べ利用者数（名）	延べ利用回数（回）
高齢者（老人クラブ）	4 1 9	2 4
高齢者（ふれあいサロン）	3, 5 9 3	1 2 3
高齢者（その他個人利用者）	5 8	2 3
高齢者（趣味サークル）	2 5	7
障がい児・者（身障協、手をつなぐ育成会他）	6 9 2	4 0
子ども・子育て（児童センター、保育研究会他）	5 3 5	3 5
ボランティア団体	3 9 3	3 7
NPO団体	8 7	8
その他福祉団体（民協、更生保護女性会他）	6 9 1	6 6
地域団体（消費生活者の会、中央史談会）	1 0 8	9
民間業者（補聴器業者）	1 2 7	1 6
社協会議・事業	1, 2 9 4	1 0 3
計	8, 0 2 2	4 9 1

②シニア活動デー

老人福祉センターを利用した高齢者の趣味と生きがいつくり活動としてシニア活動デーを企画しましたが、台風の影響により中止となりました。

**(9) 出前福祉サービス事業**

地域にミニデイサービスがない地区や老人クラブ等に参加されていない方の集まりに対し、身近な地域でのサロン活動を始めるための出前福祉サービス事業協力員を派遣し、情報や話題提供する体制を整備しました。

**(10) 関係機関と連携した要援護者の把握**

地区長、住民組織、民生委員児童委員、行政等と連携し、市防災計画の取組み等に合わせ地域の要援護者把握、状況把握に努めました。

### 3. ボランティア活動の推進に関する事業

#### ボランティアの情報提供

##### (1) ボランティアの情報発信

###### ① ボランティア広報誌の発行

社会福祉協議会だよりに年4回「ボランティア情報」を掲載し、ボランティア活動についての情報を提供しました。

###### ② ボランティアセンターホームページでの情報提供

ボランティアセンターホームページにてボランティア募集情報や活動状況報告等の情報発信を行いました。

###### ③ ボランティア講師登録制度

芸術、文化、歴史等に精通する市民の方々に対し高齢者の生きがいや健康づくり活動のボランティア講師としての登録を進め、社協事業（ふれあいサロン等）や地域のミニデイサービスへの協力体制づくりによる福祉の充実を図りました。

- ◆令和元年度ボランティア講師登録状況 51 団体及び個人
- ◆社会福祉協議会ふれあいサロンへの出演者数 33 団体及び個人
- ◆ミニデイサービス、福祉施設等への講師調整 31 件

##### (2) 一斉ボランティアの日、ボランティア活動プレゼン会

既存のボランティア活動の活性化と新たな活動者の育成を図ることを目的に、市内のボランティア活動者や団体の活動を社協だより等で紹介しました。

##### (3) ボランティア講座（各種ボランティア講座の実施）

ボランティアへの関心を高め、活動へのきっかけづくりを目的に、中高生を対象としたボランティアスクールやボランティア講話を実施しました。

###### ◆ボランティア講座実施状況

実施日	対 象	講 座 名	参加者数
8月6日 7日	長井市内小中校生 置賜地域の高校生	サマーボランティアスクール2019 「施設ボランティア体験、ペットボトルで風鈴作り・弁当配達、認知症サポーター養成講座」	23名
1月25日	長井市内、置賜地域の 中高生	ウインターボランティアスクール2020 福祉体験（手話・点字・車いす・視覚障がい体験）	69名

計 92名



サマーボランティアスクール「ペットボトルで風鈴作り・弁当配達」「施設ボランティア体験」



ウインターボランティアスクール

#### (4) ボランティア実践者、担当者むけ研修会

ボランティア活動者や施設等の受け入れ担当者を対象とした研修会や情報交換会の検討を行いました。

### ボランティア活動活性化

#### (5) ボランティアセンター充実研究会

平成30年度実施したボランティアセンター充実研究会の検討内容をうけ、ボランティア情報を届ける目的で、ボランティア情報のメール登録を実施しました。

#### (6) ボランティア育成・活動資金の研究

ボランティア育成や活動を支援するための資金について、各種助成金制度等の情報を収集し、団体等へ情報提供及び推薦を行いました。

#### (7) ボランティア活動なんでも相談室

##### ① ボランティアコーディネート

ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアをしたい人と求めている人の情報提供、活動のコーディネートを行いました。



高齢者宅電気保守無償点検

##### ◆各種ボランティアコーディネート実施状況

実施日	コーディネート先	内 容	ボランティア数
6月22日	株式会社 山市	社協施設の草刈り・環境美化	25名
8月25日	障がい福祉サービス事業所せせらぎの家	イベントボランティアスタッフ	16名
9月21日	第21回ふれあい福祉まつり	イベントボランティアスタッフ	8名
11月5日	長井高等学校2年生	ホームルーム時間のボランティア活動	199名
11月15日	一人暮らし高齢者宅電気保守無償点検巡回活動	米沢電気工事協同組合青年部会による9軒の電気点検	10名
希望日	ミディイ・ビス・福祉施設等	ボランティア講師派遣	31団体85名

計 343名

##### ② ボランティア登録団体研修会

置賜地方のボランティア及びボランティア団体の交流、情報交換のための事業へ参加し、ボランティア活動の普及啓発と活性化、連携の強化を図りました。

実施日	会 場	内 容	参加者数
11月16日	米沢すこやかセンター	置賜ボランティアの輪研修会 *女性や子供の視点から見た防災・減災について 講師：減災 Days 細谷真紀子氏	10名

### (8) 学校との連携強化（学童児童生徒のボランティア活動育成事業）

小中学生を対象としたボランティア体験作文コンクールを実施しました。市内の小中学校の協力を得ながら体験作文の募集を行い、優秀作品については関係者参集のもと発表会を実施し、子どもの頃からボランティア活動にふれる機会づくりを行いました。



実施日	内 容	参加者数
1月11日	ボランティア体験作文の発表と表彰式 受賞者11名、応募総数63作品(小学生48・中学生15)	50名

### (9) ボランティア団体の情報交換会（「まとまるといいごどある座談会」との連携）

ボランティア活動者の緩やかなつながりづくりとして情報交換を行う場について検討を行いました。

## 4. 連携・協働・新たな福祉サービスの研究に関する事業

### 福祉サービスや生活課題への取り組み

#### (1) 福祉サービス理解促進

福祉サービスの利用促進及び地域における福祉ニーズ把握のため、当事者団体等と連携し福祉座談会や研修会を開催し、新たな共助・サービスの研究・支援体制の整備に向けての取り組みを行いました。

##### ① サービス利用者の座談会・研修会

実施日	会 場	内 容	参加者数
12月12日	老人福祉センター	長井市身体障害者福祉協会 「まとまるといいごどあるカフェ」 ・防災学習会	30名

##### ② バリアフリーの理解促進に向けたバリアフリーブックの作成

バリアフリーの理解促進を進めるためバリアフリーの基本を知ることができる「長井バリアフリーBOOK」を市内のボランティアの方々のご協力をいただき作成しました。



長井バリアフリーブック

実施日	会 場	内 容	参加者数
7月8日	老人福祉センター	バリアフリーブックの検討	6名

##### ③ 身体に障がいのある方の若者サロン（ピアカフェ）の実施

障がいのある若い方を対象にピアカウンセリングと集まりの場づくりを実施しました。

実施日	会 場	内 容	参加者数
7月23日	老人福祉センター	お茶とお菓子でお話	8名
12月18日	老人福祉センター	お茶とお菓子でお話	9名

#### ④生活困窮者支援フードバンク

米や保存食等様々な理由で使われない食料等の寄附を広報等で呼びかけ、提供していただき、生活困窮者への提供及びボランティア活動への活用を行いました。

##### ◆寄附状況

寄附物総重量 計 1,002 kg (H31.4~R2.3) (H30年度繰越し分 476 kg (外数))

寄附者	件数	内訳
やまがた福わたし	15件	缶詰、レトルト食品、日用雑貨他
コープフードバンク	4件	米、缶詰、レトルト食品、日用雑貨他
カーブス	1件	米、缶詰、レトルト食品、古着、中古家電他
市内一般寄附	33件	米、缶詰、レトルト食品、日用雑貨他

##### ◆提供状況

提供総重量 計 1,147 kg (H31.4~R2.3)

#### ⑤虹のひろば（子ども食堂）の実施

手作りの食事の提供や自由な交流を通して、核家族化や生活困窮等により増加している子どもの孤食への対応及び親と子の居場所づくりを行うとともに、生活支援が必要な方とのつながりづくりを行いました。



実施日	会場	内容	参加者数
月1回実施 (年間9回実施)	老人福祉センター	ボランティアスタッフによる手作り食事の提供と自由な交流 (談話・ゲーム等)	延べ参加者数 158名

#### (2) 関係機関との連携による新たな共助・サービスの研究

ひきこもりの相談について専門機関へのつなぎ、連携をはかるとともに情報交換等を実施しニーズ把握に努めました。

#### 組織の垣根をこえたネットワークづくり

##### (3) 除雪ボランティア活動の支援

今年度は少雪で活動はありませんでしたが、長井市建設業除雪ボランティア協議会協力企業登録(37社)をはじめ、団体(8団体)、個人(約200人)から活動への申込みをいただきました。

##### (4) 災害ボランティアセンター連絡会

災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、市内の関係機関や行政担当課と協力しながら連絡会を開催し、災害ボランティアセンター体制の整備を行いました。

また、市総合防災訓練にて災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。



長井市災害ボランティアセンター連絡会

◆災害ボランティアセンター連絡会

実施日	会 場	内 容	参加者数
7月 8日	老人福祉センター	災害ボランティアセンター連絡会 *災害VC設置運営マニュアルの確認 *「逃げ遅れる人々・災害と障がい者」 によるビデオ研修	12名
10月27日	致芳小学校体育館	災害ボランティアセンター設置運 営訓練	32名

(5) 関係機関及び団体との連携

行政、学校、地域、ボランティア・NPO・介護事業所等の地域の様々な団体や個人が連携・協働し、緩やかな関係を作ることにより総合的な福祉を提供できる体制を確立し、地域福祉の向上に努めるため、各種事業等による連携に努めました。

また、小地域における地域福祉の推進のため、各地区で進めている「地域づくり計画」の福祉分野活動への協力・支援を行いました。

(6) 社会福祉法人連携による協働活動の場の創設

「地域における公益的な取組」の連携協働にむけて、市内の社会福祉法人9法人参加による「長井市社会福祉法人連絡会」が設立されました。

設立準備会への参加、連絡会事務局、幹事会事務局として連絡会の設立、事業企画に協働で取り組みました。



◆実施状況

実施日	会 場	内 容	参加者数
6月5日	老人福祉センター	第1回設立準備会	5名
7月3日	老人福祉センター	第2回設立準備会	5名
7月30日	タスパークホテル	長井市社会福祉法人連絡会 設立総会	15名
		長井市社会福祉法人連絡会 設立祝賀会	19名
1月16日	老人福祉センター	長井市社会福祉法人連絡会幹事会	10名

(7) 手をつなぐ育成会の支援

事務局を担当し、知的障がいのある方の在宅支援と積極的な社会参加を促進するために会の活動支援に努めました。

(8) 老人クラブ連合会の支援

事務局を担当し、生きがいきづくり活動・健康づくり活動を行い、高齢者同士がともに支え合いながら地域で生き活きと生活できるように連合会の活動支援に努めました。

(9) 民生委員児童委員協議会連合会の事務局

事務局を担当し、要援護者の生活状況を把握した助言指導による充実した支援活動を個々の民生委員児童委員、主任児童委員が積極的に展開することができるよう、関係機関と協力して組織力の向上に努めました。

## 5. 生活支援・福祉サービス利用支援・権利擁護に関する事業

### (1) 生活福祉資金の貸付事業

低所得世帯及び障がい者世帯または高齢者世帯の生活安定や自立更生を図るために、生活福祉資金貸付制度の活用について民生委員の協力を得ながら、貸付について県社協への申請を行うとともに、生活問題解決に向けた相談援助を行いました。

#### ◆令和元年度末資金利用状況

貸付件数 89 件 貸付残額(未償還額) 46,284,036 円

#### ◆令和元年度生活福祉資金利用状況

資金種類	借入申込		貸付決定		貸付不承認		減額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
緊急小口資金	1	50,000 円	1	50,000 円	0		0	
福祉資金	3	4,967,500 円	2	4,672,000 円	1	295,000	1	500 円
教育支援資金	4	5,960,000 円	4	5,958,000 円	0		1	2,000 円
合計	8	10,977,500 円	7	10,680,000 円	1	295,000	2	2,500 円

### (2) たすけあい資金貸付事業

低所得の応急的な生活資金として、5万円の限度で無利子の貸付けを行い、自立更生に向けた生活援助に努めてまいりました。

#### ◆たすけあい資金利用状況

R1 年度 貸付件数	R1 年度 貸付金額	R1 年度 償還金額	R2 年 3 月末 貸付件数	R2 年 3 月末 貸付金額
29 件	1,224,600 円	1,012,600 円	71 件	2,148,000 円

### (3) 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者、知的障がいのある方、精神障がいのある方等に対して、福祉サービスの相談援助や、利用料・公共料金等の支払い等の日常的な金銭管理の支援を行いました。民生委員、知的障がい者施設、サービス担当者等関係機関への PR に努めるとともに、関係機関、団体等の連絡調整を実施しました。

#### ◆事業利用状況

相談件数	392 件	契約締結件数	5 件	援助継続件数	32 件
------	-------	--------	-----	--------	------

### (4) 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の自立を目的に、対象者からの相談に応じ個別かつ継続的に必要な情報の提供や助言等を行いました。

#### ◆事業利用状況

初回相談件数	18 件	延べ相談件数	553 件	プラン作成件数	5 件
--------	------	--------	-------	---------	-----

## (5) 介護者教室事業

在宅で介護をされている方や福祉に関心のある方を対象に月1回集いを開催し、介護に関するさまざまなテーマについての情報提供や介護者同士の情報交換を行いました。



認知症を知ろう!!・情報交換会

### ◆事業実施状況

開催期日	テーマ	参加人数
4月23日	「抹茶を飲みながら（介護あるある!）情報交換会」	12名
5月14日	「認知症を知ろう!! 認知症のDVD鑑賞 情報交換会」	11名
6月11日	「これからの自分のために! 介護予防講座」	20名
7月23日	「施設見学（リバーヒル長井）と懇親会・情報交換会」	21名
8月20日	「最新の福祉用具を知ろう!!」	14名
9月10日	「ストレッチで心身ともにリラックス!!」	17名
10月15日	「買い物ツアーと施設見学」	15名
11月12日	「本格マジックショーを見ながら、日頃の思い、語りませんか?」	15名
12月17日	「花に癒されながら情報交換会へ参加してみませんか?」	25名
1月21日	成年後見人制度「そんなとき…?知っててよかった成年後見人制度」	12名
2月18日	「音楽療法で心も身体もリラックス!」	22名

計 184名

## (6) 福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり福祉有償運送事業の実施体制を継続しました。

◆福祉有償運送利用状況 0件

## (7) 福祉機器の貸与事業

寝たきり等の高齢者及び介護者のために介護機器、介護用品の貸与を行いました。

### ◆福祉機器貸与状況

貸与台数	車いす 43台、 特殊寝台 10台
------	-------------------

## (8) 避難者生活相談支援事業

山形県社会福祉協議会より避難者生活支援相談事業の委託を受け、東日本大震災により市内へ避難されている方々への訪問活動や毎月の交流会を行い、地域社会での孤立防止やニーズ把握を行いました。

### ◆訪問活動状況

延べ訪問件数	214件
--------	------



秋の交流会(いも煮会)



郷土料理教室・交流会

◆交流会実施状況

開催期日	交流会名	参加人数
4月25日	葉山の麓にある古代の丘の魅力発見の旅に出かけませんか	4名
5月23日	絵手紙に挑戦しませんか！Part 3	4名
6月27日	ミニハーブボール作りをしませんか	4名
7月25日	バランスボールで体幹を鍛えてみませんか	5名
8月22日	バランスボールで体幹を鍛えてみませんか！Part 2	5名
9月26日	郷土料理教室&会食交流会	4名
10月26日	秋の交流会 屋形船遊覧&山形名物 いも煮会	26名
11月14日	まち歩きをしながら紅葉スポットを散策しませんか	3名
12月19日	門松作り教室に参加してみませんか	3名
1月16日	絵手紙に挑戦しませんか！Part 4	2名
2月29日	冬の交流会→中止（新型コロナウイルス感染予防のため）	—
3月30日 31日	ポーセラーツでオリジナル食器を作ってみませんか （新型コロナウイルス感染予防のため制作は各自宅で対応）	15名

計 75名

（9）福祉サービス苦情解決体制の充実

苦情解決窓口の設置、責任者及び担当者の配置、苦情解決委員会の開催等、苦情解決体制を整備し、各施設のおたより及び施設内への掲示により利用者及びその家族への周知を行い、苦情及び要望に対応する体制づくりに努めました。

6. 福祉サービスの充実・福祉施設の地域交流に関する事業

（1）居宅介護支援事業（介護保険法）

利用者の要望の把握とおもいやりをもった対応を常に心掛けながら、在宅において適切なサービス提供が確保できるよう、居宅サービス計画の作成、他事業所との連絡調整、紹介、その他のサービス利用のための支援、相談を行いました。また、経営改善にむけ職員による内部検討会を実施しました。

◆居宅介護支援実施状況

月平均利用者実人数	129名	年間延利用件数	1,549件
-----------	------	---------	--------

◆介護予防居宅介護支援実施状況（地域包括支援センターより受託）

月平均利用者実人数	13名	年間延利用件数	157件
-----------	-----	---------	------

（2）訪問介護事業（介護保険法）

介護者等が安心して在宅生活が送れるように、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助等の提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。また、経営改善にむけ職員配置の改善等を実施しました。

◆訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	32名	年間延派遣回数	4,782回
-----------	-----	---------	--------

◆介護予防訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	11名	年間延派遣回数	967回
-----------	-----	---------	------

(3) 障害者等居宅介護事業（障害者総合支援法）

障がいのある方の心身の状況に応じ、自立した生活を営めるよう、身体介護、家事援助の提供を行いました。また、経営改善にむけ職員による内部検討会を実施しました。

◆障害者等居宅介護実施状況

月平均利用者実人数	9名	年間延派遣回数	1,285回
-----------	----	---------	--------

(4) 介護保険適応外日常生活援助事業

要介護者等で日常生活に援助の必要な高齢者を対象に、介護保険適応外の家事援助等のサービス提供を行い、日常生活の支援相談を行いました。

◆介護保険適応外日常生活援助実施状況

月平均利用者実人数	1名	年間延派遣回数	156回
-----------	----	---------	------

(5) 中央児童センター運営（中央学童クラブ）

市から運営管理の委託を受け、小学生を対象とした学童クラブと、自由来館型の児童センターの運営を行いました。中央児童センターでは日中、個人利用の方や子育てグループ「あひるのぼーば」、ファミリーサポートセンターへの会場貸し出し等子育て活動の支援に取り組みました。あわせて相談支援を実施しました。

学童クラブにおいては南学童クラブ2クラスと、北学童クラブ（長井小学校教室で実施）3クラスで運営し、夏休み期間には更に27名を受け入れました。

遊びや運動を通して体力増進を図るとともに、異年齢集団の生活の中で社会生活に必要な規律や礼儀を身につけながら、思いやりや協調性が養われるよう努めました。

高齢者の方等異世代の方々との交流や親子遠足を実施し様々な体験、交流活動の機会を持ちました。

◆中央学童クラブの在籍児童数（R2.3月末現在）

南学童クラブ （中央児童センター）	1年生16名、2年生22名、3年生13名、4年生9名、 5年生2名、6年生1名 計63名
北学童クラブ （長井小学校）	1年生35名、2年生17名、3年生20名、4年生14名、 5年生2名、6年生1名 計89名
開館日数	264日

\*土曜日は南学童クラブ（中央児童センター）で実施

◆自由来館任意利用人数（R1年度）

乳幼児	81名
学生(小・中・高校)	32名
一般	142名

計 255名

**(6) 長井市致芳児童センター・長井市伊佐沢児童センター・長井市豊田児童センター、長井市平野児童センターの経営**

心身ともに健やかに成長できるよう一人ひとりを大切に、関わりをもつことで思いやりや優しさを育てると共に自主性、協調性が養われるよう保育しました。

学童クラブでは、下校後の時間、異年齢の友達、また児童センターの園児との関わりの中で、学校生活とは違った集団の中での生活の仕方を知り、思いやりや優しさ、規律、礼儀が身につくよう取り組みました。

また、令和1年度は新たに平野児童センター、平野学童クラブの指定管理者として運営を開始し、保護者や地域のみなさまのご協力のもと順調に運営してまいりました。



◆各児童センターの在籍園児数（R2.3月末現在）

致芳児童センター	2歳児8名、3歳児14名、4歳児16名、5歳児14名	計52名
開園日数	260日	

伊佐沢児童センター	2歳児5名、3歳児5名、4歳児7名、5歳児6名	計23名
開園日数	260日	

豊田児童センター	2歳児14名、3歳児13名、4歳児19名、5歳児20名	計66名
開園日数	260日	

平野児童センター	2歳児5名、3歳児8名、4歳児8名、5歳児19名	計40名
開園日数	260日	

◆致芳学童クラブ・豊田学童クラブ・平野学童クラブ在籍児童数（R2.3月末現在）

致芳学童クラブ	1年生15名、2年生6名、3年生13名、4年生5名、5年生1名、6年生0名	計40名
開館日数	263日	

豊田学童クラブ	1年生12名、2年生13名、3年生10名、4年生8名、5年生5名、6年生0名	計48名
開館日数	263日	

平野学童クラブ	1年生11名、2年生14名、3年生12名、4年生9名、5年生2名、6年生3名	計51名
開館日数	263日	

## (7) はなぞの保育園の経営

0歳児（生後4か月）から5歳児までを対象とした乳幼児の保育を実施しました。

園児の健康管理に配慮しながら自園給食を実施し「食育」にも力を入れ、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。また、友だちとのかかわりも大切に、異年齢の子や障がいのある子とのふれあいを通じて思いやりや協調性が養われるよう取り組みました。



### ◆在籍園児数（R2.3月末現在）

はなぞの保育園	0歳児19名、1歳児22名、2歳児24名、3歳児22名、 4歳児20名、5歳児23名 計130名
開園日数	288日

## (8) 病児保育施設みつばちルームの運営

市からの委託を受け、はなぞの保育園2階病児保育施設みつばちルームにおいて、6か月から小学3年生を対象とし病児保育事業を行いました。子育て世代のニーズに柔軟に対応し、改善を図りながら、保護者が安心して病気のお子さんを預けることができる施設づくりに努めました。

### ◆利用状況（R2.3月末現在）

利用定員	登録者数	延べ利用者数	開所日数
1日3名	225名	253名	236日

## (9) せせらぎの家の経営

利用者の人間性を重んじ、明るく安心して利用できるよう施設の健全な環境づくりに努め、就労継続支援B型事業所として障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりに適切な支援を提供できるよう努めました。また、個々の身体状況の変化に応じ、利用者の抱える課題と希望する生活を把握しながら、他福祉サービスの活用等により地域生活全般の向上が図れるよう、関係機関との連携を行いました。

就労事業の取り組みとして、目標工賃達成指導員を中心として安定した収入の確保と工賃支給ができるよう、官公庁からの継続した受注に繋げていける取り組みを進めております。

施設の運営においては、現状を把握し、事業、職員体制の見直し、新たなサービスの模索等、経営改善を図るために検討を重ね、継続して取り組みを進めております。

### ◆利用状況（R2.3月末現在）

利用定員	利用者数	開所日数
40名	51名	237日

## 7. 共同募金に関する事業

### (1) 赤い羽根共同募金運動

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

#### ◆一般募金（赤い羽根共同募金）

募金別	平成30年度	令和元年度	備考
戸別募金	3,424,961円	3,458,924円	7,264世帯
法人募金	1,122,000円	1,111,000円	222件
職場・その他募金	78,756円	76,540円	
計	4,625,717円	4,646,464円	

### (2) 歳末たすけあい運動

#### ◆歳末たすけあい募金

募金別	平成30年度	令和元年度	備考
戸別募金	2,898,290円	2,913,340円	7,224世帯
篤志募金	120,000円	50,000円	1件
計	3,018,290円	2,963,340円	

◆長井市共同募金委員会審査委員会を開催し、次の通り配分致しました。

配分項目	配分金	備考
在宅配分金	2,427,000円	213世帯 世帯2人まで10,000円 2人を超える1人につき1,000円加算
災害見舞金	30,000円	罹災者への見舞金 3件
在宅福祉事業	133,981円	給食サービス事業 5地区 介護用品購入
地域福祉配分金	117,359円	令和2年度地域福祉事業への配分
事務費	60,000円	
その他	195,000円	市内福祉施設慰問5件（フラワーほっと、すみれ学園保護者会、しゃくなげ寮、POCCOながい、あゆむ）
計	2,963,340円	

## 8. 社会福祉に関する広域事業・組織体制の強化

### (1) 地域福祉活動計画

第2次地域福祉活動計画推進期間の5か年計画最終年として、地域でのささえあいの輪が広がるための活動を行いました。

また、第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画を行政と連携のもと一体的に策定いたしました。

◆第3期長井市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進期間  
令和2年度～令和6年度



第3期地域福祉計画・地域福祉活動計画

## (2) 西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社協で構成する連絡会議に参画し、地域福祉・在宅福祉活動、共同募金運動における連絡調整、研修会の実施を行いました。

## (3) 置賜地方社会福祉協議会連絡会議

置賜三市五町の社協活動の連絡調整、及び共有する課題に即応するために役員、相談員、職員との共同研修に参加し地域福祉の推進を図りました。

## (4) 組織体制の強化

長井市社会福祉協議会の基本理念の下、地域福祉を推進する社会福祉協議会の職員として、資質の向上を図りました。

### ◆役員・職員研修会

実施日	内 容	参加者数
8月31日	「働き方改革・人事評価について」 講師: 社会保険労務士 堀越 俊一郎 氏	116名

### ◆除雪ボランティア

少雪のため未実施。

## 社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

### 基本理念

#### 「みんなの力で やさしいふくしの まちづくり」

長井市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として地域の皆さまと共に  
「誰もが安心して暮せる しあわせですっと住みたいまち ながい」  
を目指し地域に貢献していきます

### 基本方針

#### 一人ひとりの心に

「笑顔」「安心」「信頼」のサービスを届けます

#### 人とひと、地域をつないで

「話せる」「よりそう」「チャレンジする」社協を目指します

#### 思いやりを大切に

「学びあい」「認めあい」「結びあい」笑顔あふれる職場を作ります

### 職員の行動規範

私たちは

- ・お互いを高めあい 専門性をもつ職員をめざします
- ・トライする気持ちを大切に いきいき輝く職員をめざします
- ・相手の立場に立って行動し 心ひとつに協働します